

事務事業評価シート

事務事業コード	004000	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	若者定住促進事業		所属名	企画推進部 政策企画課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	若者定住促進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-01-09	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	麒麟のまち圏域(鳥取市・岩美町・若桜町・智頭町・八頭町・兵庫県香美町・新温泉町)に在住・在勤の結婚を希望する者(平成31年3月より、対象に麒麟のまち圏域の各町を加えている。)
意図 (どのような状態にするために)	結婚を希望する者を対象に、出会いから結婚までフォローアップ等を行うことで、結婚による定住を促進し、地域の人口増加を図る。
手段 (どうするのか)	参加しやすい婚活イベントを実施しながら、相談会等の支援を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		該当事業への補助金の交付	運営方法の見直しの実施 婚活イベントの実施	婚活イベントの実施	婚活イベントの実施	婚活イベントの実施
事業費	年度別実績	婚活サポートセンター運営補助1件、新たな出会い支援事業0件、若者定住促進事業2件	従前補助事業として実施していたが、委託事業に切り替えを行った委託先業者については、プロポーザルにより選定した。 婚活イベントの回数 年間48回実施	婚活イベントの回数 年間48回実施	婚活イベントの回数 年間45回実施	婚活イベントの回数 年間50回実施
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	12,468	14,383	11,649	11,826	8,938
	直接経費 A	11,746	13,651	10,200	10,388	7,524
直接経費の財源内訳	国・県	3,322	7,344	5,100	3,255	3,762
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	8,424	6,307	5,100	7,133	3,762
	人件費 B	722	732	1,449	1,438	1,414
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	(KPI)成婚数	組	目標	15
			実績	8	11	15	21	29
	(指標の説明) 麒麟のまち婚活サポートセンターによる出会いから結婚に至った組数(累計)。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P25(企001)</p> <p>【事業の概要】 結婚による若者定住を促進し、地域の活性化を図るため、麒麟のまち各町(岩美町・若桜町・智頭町・八頭町・香美町・新温泉町)との連携を進めながら、若者を対象とした「婚活」事業の実施及び婚活サポートセンターを運営する。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 登録者数1,628人 カップル数103組 成婚数4組(累計15組) 令和元年度 登録者数1,823人 カップル数115組 成婚数6組(累計21組) 令和2年度 登録者数1,908人 カップル数94組 成婚数8組(累計29組)</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち各町と協力し、婚活サポートセンターのさらなる周知を図ることで、会員数の拡大及び出会いの機会増大につなげる。セミナー等の充実やフォローアップを厚くするなどの取組を行い、成婚数の増加を図るほか、県及び関係団体等の連携も進めていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]成婚数	53%	37%	33%	35%	48%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	コロナ禍においても、感染対策を図りながら婚活イベントを年50回実施し、計画どおり今年度事業を完了した。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	婚活イベントでのカップル成立数はある程度あるものの、その後の交際及び成婚につなげていくことがあまりできなかったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>平成27年度から令和2年度までのイベント参加者数は4,380人で、カップル成立数は505組となった。これまでの運営で蓄積されたノウハウによって、成婚数の実績は平成30年度以降増加しているが、さらに成婚数を増やすため、参加者が楽しみながらスキルアップができるイベントの開催や、交際につながるフォローアップを行う。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004100	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	妊婦・出産包括支援事業		所属名	健康こども部 子ども家庭相談センター

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	妊娠・出産包括支援事業費		予算事業コード	01-03-02-01-60-05	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	望まない妊娠であったり、母のメンタル不調や育児不安が強い、経済的に困窮しているなど、特に支援が必要な妊婦。家族から十分な援助が受けられず、かつ、体調不良や育児不安等がある産婦と生後4か月までの乳児。
意図 (どのような状態にするために)	妊産婦等の支援ニーズに応じ、妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を包括的に行い、安心して妊娠・出産・育児が行える環境を整える。
手段 (どうするのか)	・母子保健相談支援事業(支援が必要な妊産婦の支援のコーディネート)・産前・産後サポート事業(妊産婦や子どもに関する悩み相談、啓発用資料の作成、支援者向け研修会の開催)・産後ケア事業(体調不良や育児不安等がある母子を対象に、生後4か月までの乳児と母親のショートステイ、生後4か月までの乳児と母親の母子デイサービス、生後4か月までの乳児の一時預かりを委託により実施。)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		乳児を日帰りで一時預かりする乳児一時預かり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業	乳児を日帰りで一時預かりする乳児一時預かり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業	乳児を日帰りで一時預かりする産後ゆったり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業 乳児と母親が日帰りで育児手技等の助言を受け育児不安を解消する母子デイサービス事業	乳児を日帰りで一時預かりする産後ゆったり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業 乳児と母親が日帰りで育児手技等の助言を受け育児不安を解消する母子デイサービス事業	乳児を日帰りで一時預かりする産後ゆったり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業 乳児と母親が日帰りで育児手技等の助言を受け育児不安を解消する母子デイサービス事業	乳児を日帰りで一時預かりする産後ゆったり事業 乳児と母親と一緒に宿泊させる母子ショートステイ事業 乳児と母親が日帰りで育児手技等の助言を受け育児不安を解消する母子デイサービス事業
年度別実績	乳児一時預かり事業:44件 母子ショートステイ事業14件	乳児一時預かり事業:60件 母子デイサービス事業18件 母子ショートステイ事業10件	産後ゆったり事業:56件 母子デイサービス事業21件 母子ショートステイ事業16件	産後ゆったり事業:70件 母子デイサービス事業8件 母子ショートステイ事業13件	産後ゆったり事業:67件 母子デイサービス事業44件 母子ショートステイ事業4件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,962	11,913	12,348	12,219	13,545	
	直接経費 A	3,752	3,969	4,336	4,286	7,770	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,302	2,292	2,638	2,383	3,215
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	136	181	239	254	112
	一般財源	1,314	1,496	1,459	1,649	4,443	
人件費 B	5,210	7,944	8,012	7,933	5,775		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.30	0.40	0.40	0.40	
	嘱託職員	0.80	2.90	2.50	2.50	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI] 乳児一時預かり件数	件	目標	60
			実績	44	60	56	70	67
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2	[KPI] 母子ショートステイ利用組数	組	目標	6	6	6	6	6
			実績	14	10	16	13	44
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
3	[KPI] 産後デイサービスの開設	カ所	目標	0	0	2	2	2
			実績	0	2	2	2	2
	(指標の説明) 令和元年度までに開設する産後デイサービスの件数を目標としている。							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】こども家庭相談センター 0857-20-0122</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P84(健030) 12月補正・P17(健004)</p> <p>【事業の概要】 家族等の支援が十分に得られないため産後の休養がとれなかったり、メンタル不調や強い育児不安を抱えた状態で育児が十分に行えないなど、産後の母の休養や母体ケア・乳児ケア等の支援が必要となっている。 妊産婦等の支援ニーズに応じ、次の事業による妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を包括的に行い、安心して妊娠・出産・育児が行える環境を整え、子育てを支援する。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td>利用件数</td> <td>ママゆったり</td> <td>母子デイサービス</td> <td>母子ショートステイ</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>56件</td> <td>21件</td> <td>16件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>70件</td> <td>8件</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>67件</td> <td>44件</td> <td>44件</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 産婦の育児不安の解消や心身の安定を図るため、相談支援やサービスを提供し、安心して出産・育児が行われるよう支援を継続していく。</p> <p>その他財源の諸収入は、利用者負担金</p>	利用件数	ママゆったり	母子デイサービス	母子ショートステイ	平成30年度	56件	21件	16件	令和元年度	70件	8件	13件	令和2年度	67件	44件	44件
利用件数	ママゆったり	母子デイサービス	母子ショートステイ														
平成30年度	56件	21件	16件														
令和元年度	70件	8件	13件														
令和2年度	67件	44件	44件														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 [KPI] 乳児一時預かり件数	73%	100%	93%	70%	67%
	2 [KPI] 母子ショートステイ利用組数	233%	167%	267%	217%	733%
	3 [KPI] 産後デイサービスの開設			100%	100%	100%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	母子ショートステイ事業では、目標を大きく上回ったが、産後ゆったり事業では、産後デイサービス事業の利用が大幅に増えた影響もあり、目標を下回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	産後うつ増加等によりますます重要な事業になっており、今後も継続して実施していく必要がある。		
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>			

事務事業評価シート

事務事業コード	004200	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	ひとり親家庭自立支援給付金事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標の 施策	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子及び父子並びに寡婦福祉法、鳥取市高等職業訓練促進給付金等事業実施規則ほか
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	ひとり親家庭自立支援給付金事業費			予算事業コード	01-03-02-02-08-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	ひとり親家庭の母・父、その子
意図 (どのような状態にするために)	就職に有利な資格取得により生活の安定につなげる。
手段 (どうするのか)	就職に有利な資格取得のため、その間の生活費や受講料の一部を支給する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	自立支援教育訓練給付金 高等職業訓練促進費 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業
年度別実績	自立支援教育訓練給付金 0人(申請なし) 高等職業訓練促進費 20人	自立支援教育訓練給付金 1人 高等職業訓練促進費 23人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人	自立支援教育訓練給付金 3人 高等職業訓練促進費 21人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人	自立支援教育訓練給付金 2人 高等職業訓練促進費 21人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人	自立支援教育訓練給付金 6人 高等職業訓練促進費 16人 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 0人		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		21,272	24,215	21,155	26,555	21,503	
直接経費 A		19,106	22,019	18,982	24,398	19,382	
直接経費の財源内訳		国・県	14,329	16,513	16,474	18,643	14,536
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,777	5,506	2,508	5,755	4,846		
人件費 B	2,166	2,196	2,173	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	高等職業訓練対象者数	人	目標	20
	(指標の説明) 高等職業訓練対象者数		実績	20	23	21	21	16
2	支援終了者数	人	目標	2	2	2	2	2
	(指標の説明) 入学支援終了者数		実績	2	8	8	7	5
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】育成係 0857-30-8456</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P74(健009)</p> <p>【事業の概要】 自立支援教育訓練給付金：医療事務や介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー)などの資格取得講座を受講し、修了した場合に、経費の一部を支給。(補助率：国3/4) 高等職業訓練促進給付金：看護師、介護福祉士等の国家資格取得のため養成機関に1年以上在籍する場合に、生活費負担軽減のために給付金を支給。(補助率：国3/4) 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業：高等学校を卒業していないひとり親家庭の親と、ひとり親家庭の子の学び直しを支援するため、高等学校卒業程度認定試験合格講座を受講した場合の経費を助成。(補助率：国3/4)</p> <p>【事業の成果】 自立支援教育訓練給付金：平成30年度 3名 令和元年度 2名 令和2年度 6名 高等職業訓練促進給付金：平成30年度 21名 令和元年度 21名 令和2年度 16名 高等学校卒業程度認定試験合格支援事業：平成30年度 0名 令和元年度 0名 令和2年度 0名</p> <p>【今後の課題・方向性】 から を継続して取組み、ひとり親家庭の自立支援の充実を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	高等職業訓練対象者数	100%	115%	105%	105%	80%
	2	支援終了者数	100%	400%	400%	350%	250%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上：大幅に上回る」、「101%～150%未満：上回る」、「80%～100%以下：目標どおり」、「50%～80%未満：下回る」、「50%未満：大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>概ね予定をしていた人数が取組み、就職につながるための資格も順調に取得している。今後も他団体などとの連携を強化しながら事業の周知を図り、自立に向け積極的に活動できるよう支援を続けていく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004300	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	児童扶養手当事業		所属名	健康子ども部 子ども家庭課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標の 手段	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	児童扶養手当法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 手段	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	その他
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
待機児童の数			0人	0人		
予算	予算事業名	児童扶養手当費			予算事業コード	01-03-02-01-03-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	児童(18歳未満又は20歳未満で障害の状態にある者)を監護する母、父、または児童を養育する養育者に手当を支給する。
意図 (どのような状態にするために)	父親または母親のいないひとり親家庭に手当を支給することで、その自立を扶助し、児童福祉の増進を図る。
手段 (どうするのか)	児童扶養手当の支給 全部支給 児童1人 月額43,160円、児童2人 10,190円加算、児童3人以上1人につき6,110円加算

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 手当支給	平成29年度 手当支給	平成30年度 手当支給	平成31年度 手当支給	令和2年度 手当支給
	年度別実績	手当支給 1,805人	手当支給 1,739人	手当支給 1,701人	手当支給 1,671人	手当支給 1,620人
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	871,869	889,682	875,460	1,106,549	858,585
	直接経費 A	864,200	881,819	863,671	1,099,359	851,514
	直接経費の財源内訳					
	国・県	287,329	292,120	287,392	365,392	257,821
	地方債	0	0	0	0	0
その他	851	1,856	1,407	1,690	5,158	
一般財源	576,020	587,843	574,872	732,277	588,535	
人件費 B	7,669	7,863	11,789	7,190	7,071	
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	嘱託職員	0.00	0.00	2.00	2.00	2.00
	臨時職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00

※人件費は鳥取市職員給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	母子家庭	人	目標	1700	1700	1700	1700	1700
		実績	1709	1575	1550	1534	1488		
	(指標の説明) 母子家庭の受給者								
	2	父子家庭	人	目標	150	150	150	150	150
		実績	150	156	144	129	125		
	(指標の説明) 父子家庭の受給者								
3	養育者	人	目標	10	10	10	10	10	
	実績	10	8	7	8	7			
(指標の説明) 養育者の受給者									

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】育成係 0857-30-8239</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の推進のため、18歳未満(一定の障がいがある場合は20歳の誕生日まで)の子を養育する父、母又は養育者に対して手当を支給する。(所得制限あり) 全部支給 月額43,160円 一部支給 月額10,180円～43,150円 子二人目は10,190円～5,100円加算、三人目以降6,110円～3,060円加算</p> <p>補助率: 国1/3</p> <p>【事業の成果】 受給者数 H30年度 1,963人 R元年度 1,854人 R2年度 1,819人</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も適正な給付に努める。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	母子家庭	101%	93%	91%	90%	88%
	2	父子家庭	100%	104%	96%	86%	83%
	3	養育者	100%	80%	70%	80%	70%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>指標達成率を下回することは、少子化を背景とした受給者の減とも捉えらるが、支援が必要な方へ適正な支援として届けられるよう取組みを進める必要がある。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>十分な聴取を行い、関係機関などとも連携を取りながら適正な支給に努める。また、人口動態を含めた社会的背景を勘案した指標の見直しが必要。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004400	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	保育園特別保育事業		所属名	健康こども部 こども家庭課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市延長保育実施要綱、鳥取市休日保育事業実施要綱、鳥取市一時預かり事業実施要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフ(任意)
	「子育てを楽しむ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しむ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	01-03-02-03-01-03
予算	予算事業名	市立保育園特別保育事業費			予算事業コード	01-03-02-03-01-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市立保育園入所児童
意図 (どのような状態にするために)	勤務時間の多様化により、延長保育など利用者の要望に応えた保育業務を実施し、福祉の充実、子育てしやすいまちづくりを実現する。
手段 (どうするのか)	延長保育、一時預りなど保護者の要望に応えた保育業務を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別計画	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人 1,000人	延長保育(市立分) 5,000人 一時預かり(市立分) 1,000人 1,000人
年度別実績	延長保育(市立分) 4,743人 一時預かり(市立分) 1,014人 1,014人	延長保育(市立分) 4,819人 一時預かり(市立分) 1,108人 1,108人	延長保育(市立分) 4,951人 一時預かり(市立分) 1,128人 1,128人	延長保育(市立分) 4,826人 一時預かり(市立分) 1,172人 1,172人	延長保育(市立分) 3,814人 一時預かり(市立分) 900人 900人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	65,468	55,201	58,520	74,363	19,066	
	直接経費 A	58,249	47,882	51,277	67,173	11,995	
	直接経費の財源内訳	国・県	10,246	18,130	7,822	6,508	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	12,569	12,001	6,646	6,856	5,313
一般財源	35,434	17,751	36,809	53,809	6,682		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI] 休日保育利用人数	人	目標	400
			実績	722	903	727	911	677
	(指標の説明) 休日保育を利用する述べ人数を示すもの。							
活動指標	[KPI] 延長保育利用人数	人	目標	24000	24000	24000	24000	24000
			実績	24048	22661	23223	25116	19026
	(指標の説明) 延長保育を利用する延べ人数を示すもの。基準値は平成26年度実績。							
3	[KPI] 一時預かり利用人数	人	目標	4000	4000	4000	4000	4000
			実績	4743	4819	3814	3807	3317
	(指標の説明) 一時保育を利用する延べ人数を示すもの。基準値は平成26年度実績。							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>問合せ先】保育係 0857-30-8238</p> <p>【10次総の施策体系】1201 【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 勤務時間の多様化により、保育時間の延長利用の要望がある。利用者の要望に応えた保育業務を実施することで、仕事と子育てとの両立を支援し、安心して子育てができる環境の充実を図る。</p> <p>【事業の成果】 1 延長保育：通常18時までの預かり時間を最長19時半まで延長するもの。 実施保育園14園（旧市5、国府2、福部1、河原1、用瀬1、気高2、鹿野1、青谷1） 2 一時預かり：保護者の都合等で非入園児童の預かりを半日単位で行なうもの。 実施保育園6園（賀露1、河原1、用瀬1、気高1、鹿野1、青谷1、その他旧市は私立）</p> <p>平成30年度 51,290千円 令和元年度 67,172千円 令和2年度 11,995千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 仕事と子育ての両立が図られるよう引き続き実施していく。</p> <p>その他財源の諸収入は、利用者負担金。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 休日保育利用人数	181%	226%	81%	101%	75%
	2	[KPI] 延長保育利用人数	100%	94%	97%	105%	79%
	3	[KPI] 一時預かり利用人数	119%	120%	95%	95%	83%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により目標値を達成できなかったが、特別保育の需要には概ね対応できている。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>仕事と子育ての両立が図られるよう引き続き実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004500	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	病児・病後児保育事業		所属名	健康こども部 こども家庭課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	病児・病後児保育事業実施要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	その他
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	病児・病後児保育事業費		予算事業コード	01-03-02-03-18-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	病児・病児回復期の児童をもつ家庭。
意図 (どのような状態 にするために)	保護者の勤務等により家庭で保育ができない病児・病児回復期の児童を預かることにより、仕事と育児の両立支援を図る。
手段 (どうするのか)	保育所等に入所する児童で、病児・病児回復期で集団での保育が困難な場合に、一時的に別に設ける専用施設で保育する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施	病児・病後児保育実施
年度別実績	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 非施設型病児・病後児保育 1カ所 年間延べ利用人数 2,421人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 非施設型病児・病後児保育 1カ所 年間延べ利用人数 2,635人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 年間延べ利用人数 2,918人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 年間延べ利用人数 2,966人	病児・病後児保育実施 病児保育 2施設 病後児保育 3施設 年間延べ利用人数 1,575人		
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		52,341	58,746	60,110	63,869	84,768	
直接経費 A		50,897	57,282	58,661	62,431	83,354	
直接経費の財源内訳		国・県	31,222	31,500	36,082	38,592	51,516
		地方債	0	0	0	0	5,530
		その他	509	603	487	704	299
一般財源	19,166	25,179	22,092	23,135	26,009		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	(KPI) 病児・病後児保育利用人数	人	目標	1900
			実績	2421	2635	2918	2966	1575
	(指標の説明) 病児・病後児保育を利用する延べ人数を示すもの。基準値は平成26年度実績。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】保育係 0857-30-8238</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P76(健014) 9月補正・P17(健003)</p> <p>【事業の概要】 病児保育事業(キッズルームこぐま、病児保育室とくよし) 児童が病気の回復期に至らない場合で、当面の症状の急変が認められない場合において、通常保育とは別の専用施設で預りを実施。 病後児保育事業(市立病院、保育所2園) 病気回復期で集団保育が出来ない児童を通常保育とは別の専用施設で預りを実施。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>病児保育</th> <th>病後児保育</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度実績</td> <td>58,661千円 2,667人</td> <td>251人</td> <td>計2,918人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度実績</td> <td>62,431千円 2,667人</td> <td>299人</td> <td>計2,966人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度実績</td> <td>83,354千円 1,502人</td> <td>73人</td> <td>計1,575人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 子育て支援に必要な事業であり、継続して取り組む。</p> <p>その他財源の諸収入は、利用者負担金</p>		病児保育	病後児保育	計	平成30年度実績	58,661千円 2,667人	251人	計2,918人	令和元年度実績	62,431千円 2,667人	299人	計2,966人	令和2年度実績	83,354千円 1,502人	73人	計1,575人
	病児保育	病後児保育	計														
平成30年度実績	58,661千円 2,667人	251人	計2,918人														
令和元年度実績	62,431千円 2,667人	299人	計2,966人														
令和2年度実績	83,354千円 1,502人	73人	計1,575人														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 [KPI] 病児・病後児保育利用人数	127%	115%	108%	96%	51%
	2					
	3					

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症の影響もあり目標値を下回っているが、病児・病後児保育の需要には概ね対応できている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	子育て支援に必要な事業であり、継続して取り組む。		
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)			

事務事業評価シート

事務事業コード	004600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	保育園耐震改修等事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成31年度
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	保育園耐震改修等事業費			予算事業コード	01-03-02-03-05-14

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	耐震性の低い保育園
意図 (どのような状態 にするために)	安全で安心な保育環境の整備
手段 (どうするのか)	耐震改修事業の実施

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		保育園耐震整備	保育園耐震整備 美保保育園の建築工 事(2年目) 他の園の耐震整備に 係る協議	前年度の整備協議に より実施(予定) 他の園の耐震整備に 係る協議	保育園の耐震整備(予定)	他の園の耐震整備に 係る協議
事業費	年度別実績	保育園耐震整備 美保保育園の用地取 得、建築工事(1年目)	保育園耐震整備 美保保育園の用地取 得、建築工事(2年目) 他の園の耐震整備に 係る協議(保護者・地 域と協議)	前年度の整備協議に より実施(協議中の ため未実施) 他の園の耐震整備に 係る協議(保護者・地 域と協議)	保育園の耐震整備 (協議中のため未実施)	他の園の耐震整備に 係る協議(保護者・地 域と協議)
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	295,053	528,370	104,562	11,132	6,426
	直接経費 A	289,278	522,515	98,768	5,380	769
直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	259,900	479,200	92,900	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	29,378	43,315	5,868	5,380	769
	人件費 B	5,775	5,855	5,794	5,752	5,657
職員数の 内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	耐震整備園数	園	目標	0
			実績	0	1	0	0	0
	(指標の説明) 耐震整備を行った保育園の数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】なし。</p> <p>【事業の概要】耐震診断の結果、耐震性の低い保育園の早期改築を行うことで、安心・安全な保育環境を整備し、併せて施設収容力の見直しを図り待機児童対策を行う。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 賀露保育園及び富桑保育園の改築工事 美保保育園の基本及び実施設計など 平成27年度 賀露保育園、富桑保育園旧園舎の解体及び外構工事 平成28年度 美保保育園改築工事 着手 平成29年度 美保保育園改築工事 完了 平成30年度 美保保育園旧園舎の解体及び外構工事 令和元年度 美保保育園建設に伴う、地殻変動影響調査</p> <p>【今後の課題・方向性】耐震性の低い園の耐震改修を計画的に進めていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	耐震整備園数		100%			
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	保護者、地域との協議において、耐震改修等の方向性が決まっておらず、更なる時間を要することから、令和2年度中での施設整備(1園)の指標達成は難しい。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	保護者・地域との協議において、耐震改修等の方向性が決まっておらず、遅れている。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)	耐震性の低い保育園の整備であることから、園児や職員の実働性の確保のためにも、引き続き整備の方向性を保護者、地域と協議していく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	004700	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	小児特別医療費助成事業		所属名	福祉部 保険年金課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	昭和48年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	小児特別医療助成費		予算事業コード	01-03-02-01-50-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	子育て中の世帯
意図 (どのような状態にするために)	医療費にかかる経済的負担を軽減するため
手段 (どうするのか)	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者の医療費を助成する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行う
年度別実績	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:242,863件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:238,982件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:237,732件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:236,672件	18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童に対する医療費の助成を行った助成件数:194,005件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	657,555	650,415	656,843	670,199	559,690	
	直接経費 A	650,336	643,096	649,600	663,009	552,619	
	直接経費の財源内訳	国・県	323,114	319,380	322,669	329,817	274,469
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	4,464	4,583	3,321	4,036	2,892
一般財源	322,758	319,133	323,610	329,156	275,258		
人件費 B	7,219	7,319	7,243	7,190	7,071		
職員数の内訳	正規職員	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]対象者の年齢(上限)	歳	目標	18
	(指標の説明) 小児特別医療助成費の支給対象年齢。		実績	18	18	18	18	18
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】医療助成係 0857-30-8223</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P67(福034)</p> <p>【事業の概要】 小児の健康保持を図る目的で昭和48年より創設された。平成23年4月より中学校卒業まで行っている小児特別医療助成制度の対象年齢を、平成28年4月より高校卒業まで拡大し、対象者の医療費の助成を行う。 対象者 小児(18歳の年度末まで)の入院・通院医療費を助成 患者負担額 通院 530円/日(同一医療機関で一月5日目以降は無料) 入院 1,200円/日(1) 1 市民税非課税世帯で「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付を受けている方については、一月当たりの負担上限は15日、18,000円まで。</p> <p>【事業の成果】 小児(18歳まで)に対し、医療費の助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>件数</th> <th>扶助費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>237,732件</td> <td>624,580,323円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>236,672件</td> <td>638,989,040円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>194,005件</td> <td>533,563,548円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 子育てに伴う医療費の負担軽減及び子どもの健康保持のため、引き続き制度の円滑な運営に努めていく。 その他財源の諸収入は、医療助成費返還金</p>		件数	扶助費	平成30年度	237,732件	624,580,323円	令和元年度	236,672件	638,989,040円	令和2年度	194,005件	533,563,548円
	件数	扶助費											
平成30年度	237,732件	624,580,323円											
令和元年度	236,672件	638,989,040円											
令和2年度	194,005件	533,563,548円											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]対象者の年齢(上限)	100%	100%	100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>子育てに伴う医療費の負担軽減のため、引き続き制度の円滑な運営に努める。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004800	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	母子保健訪問指導事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法、児童福祉法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	母子保健訪問指導事業費			予算事業コード	01-04-01-03-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	産婦及び新生児
意図 (どのような状態にするために)	産婦及び新生児の健康の保持増進を図り、安心して子育てができるようにする。
手段 (どうするのか)	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育てに関する不安や相談に応じ、適切な保健指導を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導
年度別実績	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導を実施	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導を実施	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導	母子保健推進員及び保健師による未熟児・新生児訪問指導		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	26,290	26,590	25,667	25,017	41,564	
	直接経費 A	4,633	4,633	3,938	3,447	4,181	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,088	2,830	2,626	2,200	2,786
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,545	1,803	1,312	1,247	1,395		
人件費 B	21,657	21,957	21,729	21,570	37,383		
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	3.00	5.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.80	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	(KPI) 妊産婦の訪問割合	%	目標	98
			実績	96	99	97	97	97
	(指標の説明) 全妊産婦に対し、訪問・保健指導を行った割合。基準値は平成26年度実績。							
2	新生児訪問率	%	目標	98	98	98	98	98
			実績	96	99	97	97	97
	(指標の説明) 出生数に対し母子保健推進員及び保健師が訪問した割合							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 子どもの健やかな成長と子育てを支援するために、母子保健法及び児童福祉法に基づいて実施。</p> <p>【事業の成果】 保健師及び委託した母子保健推進員が産婦及び新生児の家庭を訪問し保健指導を行うことにより、子育てに関する不安を軽減し、その後の適切な育児へとつなげる。 平成25年度から未熟児訪問指導が県から市へ委譲となり、適切な療育指導を行い不安を軽減するよう支援を行う。</p> <p>(委託先) 母子保健推進員 14名 (事業の成果)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">決算額</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">訪問件数</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th style="text-align: center;">産婦</th> <th style="text-align: center;">新生児</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">3,938,015円</td> <td style="text-align: center;">1,445人</td> <td style="text-align: center;">1,432人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">3,447,454円</td> <td style="text-align: center;">1,441人</td> <td style="text-align: center;">1,437人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: right;">4,180,910円</td> <td style="text-align: center;">1,435人</td> <td style="text-align: center;">1,404人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の取り組み】 新生児訪問は子育て支援に重要な事業であり、継続して実施する。</p>		決算額	訪問件数				産婦	新生児	平成30年度	3,938,015円	1,445人	1,432人	令和元年度	3,447,454円	1,441人	1,437人	令和2年度	4,180,910円	1,435人	1,404人
		決算額	訪問件数																		
		産婦	新生児																		
平成30年度	3,938,015円	1,445人	1,432人																		
令和元年度	3,447,454円	1,441人	1,437人																		
令和2年度	4,180,910円	1,435人	1,404人																		

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 妊産婦の訪問割合	98%	101%	99%	99%	99%
	2	新生児訪問率	98%	101%	99%	99%	99%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p style="text-align: center;">年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p style="text-align: center;">事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p style="text-align: center;">担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>新生児期や乳幼児期の子どもを持つ家庭へのサポートを効果的かつ確実に実施するために今後も事業を継続する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	004900	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	妊婦健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第13条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しむ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しむ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	妊婦健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-03-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦
意図 (どのような状態にするために)	母体や胎児の健康確保を図り、安心して出産を迎えられるようにする。
手段 (どうするのか)	妊婦健康診査受診票を1人あたり14枚交付し、妊婦健康診査費の助成をすることで、妊婦健康診査を受けやすくする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		妊婦届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付	妊婦届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付	妊婦届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付	妊婦届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付	妊婦届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付	妊婦届出時に妊婦健康診査受診票を配布 ・1人あたり14枚 多胎妊娠妊婦には5枚追加交付
年度別実績	受診票の配布 配布者数:1,483人	受診票の配布 配布者数:1,516人	受診票の配布 配布者数:1,378人	受診票の配布 配布者数:1,461人	受診票の配布 配布者数:1,411人		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	135,049	136,054	139,753	135,774	138,606	
	直接経費 A	129,274	130,199	133,959	130,022	131,682	
	直接経費の財源内訳	国・県	47	58	58	0	14
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	129,227	130,141	133,901	130,022	131,668		
人件費 B	5,775	5,855	5,794	5,752	6,924		
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	妊婦健康診査受診数	件	目標	20000
	(指標の説明) 妊婦健康診査受診数		実績	19859	19204	18876	17922	18099
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 妊娠中の異常の早期発見や疾病予防のために、定期的な妊婦健康診査を受けることが必要である。妊婦健康診査費の一部を助成することで経済的負担の軽減を図り、妊婦健診を受けやすくし、安心して出産をむかえられるよう支援する。</p> <p>【事業の成果】 母子手帳交付時に合わせて妊婦一般健康診査受診票を交付する。 交付枚数は、妊娠全期を通して14枚、平成23年度からはクラミジア検査を1枚追加交付する。ただし、多胎妊娠妊婦には左記に加えて5枚分を追加で交付する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(事業の成果)</th> <th>決算額</th> <th>妊婦一般健康診査</th> <th>多胎妊娠妊婦健診</th> </tr> <tr> <th></th> <th></th> <th>延人数</th> <th>助成回数</th> <th>延人数</th> <th>助成回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td>133,959,173円</td> <td>19,049人</td> <td>14回</td> <td>5人</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>135,660,497円</td> <td>17,922人</td> <td>14回</td> <td>6人</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>131,681,823円</td> <td>18,094人</td> <td>14回</td> <td>5人</td> <td>5回</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の取り組み】 妊婦健康診査の重要性について周知しながら継続実施する。</p>	(事業の成果)	決算額	妊婦一般健康診査	多胎妊娠妊婦健診			延人数	助成回数	延人数	助成回数	平成30年度	133,959,173円	19,049人	14回	5人	5回	令和元年度	135,660,497円	17,922人	14回	6人	6回	令和2年度	131,681,823円	18,094人	14回	5人	5回
(事業の成果)	決算額	妊婦一般健康診査	多胎妊娠妊婦健診																										
		延人数	助成回数	延人数	助成回数																								
平成30年度	133,959,173円	19,049人	14回	5人	5回																								
令和元年度	135,660,497円	17,922人	14回	6人	6回																								
令和2年度	131,681,823円	18,094人	14回	5人	5回																								

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	妊婦健康診査受診数	99%	96%	97%	92%	95%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>妊婦と胎児の健康を維持するために、妊婦が安心して健診(歯科健診を含む)を受けられるよう継続実施していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	乳児健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 実施の 目標の 待機児童の数	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第13条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の種別			平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)			0%	90%	運営方法	外部委託
「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)			0%	88%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	乳児健康診査費	予算事業コード		01-04-01-03-05-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	生後3か月から4か月児、生後9か月から10か月児
意図 (どのような状態にするために)	乳児期の疾病の早期発見及び健康の保持増進
手段 (どうするのか)	乳児健康診査受診票を2枚交付し、乳児健康診査費の助成をすることで、乳児健康診査を受けやすくする。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)	乳児健康診査受診票を交付(3~4か月健診分) 乳児健康診査受診票を交付(9~10か月健診分)
年度別実績	交付者数 1,579人(うち受診者1,547人) 交付者数 1,658人(うち受診者1,453人)	交付者数 1,449人(うち受診者1,414人) 交付者数 1,492人(うち受診者1,371人)	交付者数 1,490人(うち受診者1,421人) 交付者数 1,460人(うち受診者1,331人)	交付者数 1,359人(うち受診者1,313人) 交付者数 1,413人(うち受診者1,275人)	交付者数 1,364人(うち受診者1,317人) 交付者数 1,412人(うち受診者1,286人)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	19,143	18,398	18,424	17,464	19,311
	直接経費 A	17,699	16,934	16,975	16,026	17,644
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	17,699	16,934	16,975	16,026	17,644	
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,667	
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				3~4か月児乳児健康診査受診率	%	目標	95	95
1	(指標の説明) 3~4か月児の乳児が健康診査を受診した割合	実績	98	97.5	95.4	96.6	96.6	
		9~10か月児乳児健康診査受診率	%	目標	90	90	90	90
2	(指標の説明) 9~10か月児の乳児が健康診査を受診した割合	実績	87.6	91.9	91.2	90.2	91.1	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】親子保健係 0857-30-8585</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：6月補正その ・ P 1 3 (健保001)</p> <p>【事業の概要】 (1) 乳児健康診査 乳児期の健康保持増進を図るためには、定期的に健康診査を受け健康状態を明らかにする必要がある。母子保健法第13条に基づく健康診査により、成長発達の確認や疾病の早期発見をし、適切な指導を行い、乳児の健康の保持増進を図る。 (2) システム改修 乳幼児健康診査の結果を健康管理システムに登録することで、育児支援に活用するとともに、国の地域保健報告などに利用している。鳥取県が「乳幼児健康診査マニュアル」を策定しており、県内全市町村で統一した項目で健康診査を実施しており、県のマニュアルが改訂され、健康診査の項目・項目数が変更となったため、システム改修を行う。</p> <p>【事業の成果】 (1) 乳児健康診査 平成30年度 16,974,804円 2,752人 令和元年度 16,025,783円 2,594人 令和2年度 16,356,734円 2,603人 (2) システム改修 健康管理システムの改修 1,287,000円</p> <p>【今後の取り組み】 乳幼児健康診査の精度を管理しながら、健康の保持増進、保護者の育児不安の軽減を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	3～4か月児乳児健康診査受診率	103%	103%	100%	102%	102%
	2	9～10か月児乳児健康診査受診率	97%	102%	101%	100%	101%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%～150%未満:上回る」、「80%～100%以下:目標どおり」、「50%～80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>母子保健法に基づく健康診査で、鳥取県下統一した方法で実施している。安心して健診を受けることのできる体制を整備し、乳児の健康を確保するためにも継続して実施する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	005100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	6か月児健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	母子保健法第13条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%		
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	運営方法	直営
	待機児童の数		0人	0人	会計区分	
予算	予算事業名	6か月児健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-06-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	6か月児
意図 (どのような状態にするために)	乳児期の疾病の早期発見及び健康の保持増進。 ブックススタート事業実施の場
手段 (どうするのか)	6か月児健康診査を実施する。(集団健診)

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックススタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックススタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックススタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックススタートパックの配布	身体計測・小児科医の診察 栄養指導・保健指導 絵本の読み聞かせ ブックススタートパックの配布
年度別実績	受診者数(1564人) 受診率(98.9%) 絵本の読み聞かせ実施数(1564人) ブックススタートパックの配布数(1576人)	受診者数(1419人) 受診率(98.7%) 絵本の読み聞かせ実施数(1419人) ブックススタートパックの配布数(1437人)	受診者数(1423人) 受診率(99.4%) 絵本の読み聞かせ実施数(1423人) ブックススタートパックの配布数(1428人)	受診者数(1352人) 受診率(98.5%) 絵本の読み聞かせ実施数(1352人) ブックススタートパックの配布数(1368人)	受診者数(1314人) 受診率(98.8%) 絵本の読み聞かせ実施数(1314人) ブックススタートパックの配布数(1327人)	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
直接経費の財源内訳	事業費(A+B)	24,749	25,061	24,696	24,503	24,046
	直接経費 A	3,092	3,104	2,967	2,933	2,833
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,092	3,104	2,967	2,933	2,833	
人件費 B	21,657	21,957	21,729	21,570	21,213	
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				6か月健診受診率	%	目標	98	98
			実績	98.9	98.7	99.4	98.5	98.8
1	(指標の説明) 6か月健診対象者のうち、受診者の割合							
			目標	0	0	0	0	0
2			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の経過及び背景】 乳児期の健康保持増進を図るためには、定期的に健康診査を受け健康状態を明らかにする必要がある。母子保健法第13条に基づく健康診査。</p> <p>【事業の目的及び効果】 6か月児に健康診査を行い、成長発達の確認や疾病の早期発見をし、適切な指導を行うことで、6か月児の心身の健やかな成長を図る。</p> <p>【事業の内容・実績(過去3年)】 身体計測・小児科医の診察 栄養指導(栄養士)・保健指導(保健師) 絵本の読み聞かせ、ブックスタートパックの配布</p> <p>(事業の成果) 決算額 受診者数(受診率)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,966,907円</td> <td>1,423人(99.4%)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,932,940円</td> <td>1,352人(98.5%)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>2,832,914円</td> <td>1,314人(98.8%)</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 子どもの成長、発達を確認するとともに、子育て支援としても重要な役割を担っており、今後も継続して実施する。</p>	平成30年度	2,966,907円	1,423人(99.4%)	令和元年度	2,932,940円	1,352人(98.5%)	令和2年度	2,832,914円	1,314人(98.8%)
平成30年度	2,966,907円	1,423人(99.4%)								
令和元年度	2,932,940円	1,352人(98.5%)								
令和2年度	2,832,914円	1,314人(98.8%)								

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	6か月健診受診率	101%	101%	101%	101%	101%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>子どもの成長、発達を確認するとともに、子育て支援としても重要な役割を担っており、今後も継続して実施する。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005200	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	育児等健康支援事業		所属名	健康子ども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	育児等健康支援事業費	予算事業コード	01-04-01-03-09-01		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦及び乳幼児及びその保護者、学童期、思春期の児童、生徒
意図 (どのような状態にするために)	母子の愛着形成を促進し、子どもの健やかな成長・発達を促したり、育児不安の解消を図る。児童・生徒の健全な発育、発達を促す。
手段 (どうするのか)	保健センターや各地区公民館等に出向き、子育てに関する教育・相談を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど	幼児学級 地区健康教育 育児サロンなど
年度別実績	幼児学級 (23回 延207組) 地区健康教育 (147回 3239人) 小中学校教育 (6回 236人)	幼児学級 (23回 延165組) 地区健康教育 (144回 3497人) 小中学校教育 (4回 171人)	幼児学級 (23回 延152組) 地区教育 (152回 2,915人) 小中学校教育 (3回 64人)	幼児学級 (21回 延121組) 地区教育 (138回 1,792人) 小中学校教育 (3回 90人)	幼児学級 (21回 延119組) 地区教育 (113回 1,642人) 小中学校教育 (1回 16人)	
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費(A+B)		22,856	23,130	22,997	22,747	22,360
直接経費 A		1,199	1,173	1,268	1,177	1,147
国・県		0	400	654	500	351
地方債		0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0
一般財源	1,199	773	614	677	796	
人件費 B	21,657	21,957	21,729	21,570	21,213	
職員数の内訳	正規職員	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	ふれあい学級参加延べ人数(組)	組	目標	250
			実績	207	165	152	121	119
	(指標の説明) これまで幼児の発達支援の教室に参加した延べ人数としていたが、親子で1組の単位に変更した。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】親子保健係 0857-30-8585</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 母子の健康づくり、栄養管理、育児等の教室を実施する 発達のがかりな子どもやその保護者、育児不安をもつ母親等を対象に、相談の場や親子のふれあいの場を設置する <p>【事業の成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 母子の健康づくりや栄養管理、育児等の教室実施について、グループワーク等の方法を用いて教室を実施し、母子の愛着形成および子どもの健やかな発達を促した。 発達のがかりな子どもやその保護者、育児不安をもつ母親等を対象に、相談の場や親子のふれあいの場を設置し、子どもの健全な発達を促し、育児不安の軽減を図ることができた。 <p>(母子栄養食品支給委託)鳥取白バラ乳販株式会社</p> <table border="1"> <tr> <td>(事業の成果)</td> <td>決算額</td> <td>幼児学級 (延人数)</td> <td>育児健康教育 (延人数)</td> <td>母子栄養食品支給 妊婦</td> <td>乳児</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,268,523円</td> <td>23回(152組)</td> <td>118回(1,988人)</td> <td>10人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>1,176,647円</td> <td>21回(121組)</td> <td>148回(1,830人)</td> <td>7人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>1,024,428円</td> <td>21回(119組)</td> <td>114回(1,658人)</td> <td>8人</td> <td>0人</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 健康づくりや栄養管理、育児等の教室を実施し育児不安の解消を図る。 また、相談の場を通じて健全な発達を促すことにつなげていく。</p>	(事業の成果)	決算額	幼児学級 (延人数)	育児健康教育 (延人数)	母子栄養食品支給 妊婦	乳児	平成30年度	1,268,523円	23回(152組)	118回(1,988人)	10人	0人	令和元年度	1,176,647円	21回(121組)	148回(1,830人)	7人	0人	令和2年度	1,024,428円	21回(119組)	114回(1,658人)	8人	0人
(事業の成果)	決算額	幼児学級 (延人数)	育児健康教育 (延人数)	母子栄養食品支給 妊婦	乳児																				
平成30年度	1,268,523円	23回(152組)	118回(1,988人)	10人	0人																				
令和元年度	1,176,647円	21回(121組)	148回(1,830人)	7人	0人																				
令和2年度	1,024,428円	21回(119組)	114回(1,658人)	8人	0人																				

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	ふれあい学級参加延べ人数(組)	83%	92%	84%	81%	66%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症の発生状況により、開催中止をすることがあり、開催回数、参加人数の減少があった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症の発生状況により、開催中止をすることがあり、開催回数、参加人数の減少があった。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>新型コロナウイルスの発生状況の影響により、事業開催の中止、参加者数の減少があったが、今後も親子を支援し、保護者の育児不安の軽減を図り、健やかな親子関係と子どもの健やかな育ちを支援する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005300	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	特定不妊治療助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の	目標の種類		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	01-04-01-03-36-03
予算	予算事業名	特定不妊治療助成事業費			01-04-01-03-36-03	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	特定不妊治療を受けた夫婦
意図 (どのような状態にするために)	子どもを望む夫婦が安心して子どもを産み育てることができるようにする。
手段 (どうするのか)	特定不妊治療費の一部を助成する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(制度改正により、国は妻の治療開始年齢により助成制限を設ける)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)
年度別実績	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(制度改正により、国は妻の治療開始年齢により助成制限を設ける)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)	特定不妊治療に要した費用のうち鳥取県の助成金を差し引いた額を1回5万円を限度に助成する。(H29年度より、治療開始日の妻の年齢が43歳以上は助成対象外)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	18,017	18,820	20,483	18,827	21,077	
	直接経費 A	13,686	14,429	16,137	14,513	16,834	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	4,755
一般財源	13,686	14,429	16,137	14,513	12,079		
人件費 B	4,331	4,391	4,346	4,314	4,243		
職員数の内訳	正規職員	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	(KPI) 特定不妊治療費助成実人員	人	目標	180
			実績	179	208	207	211	233
2	(指標の説明) 特定不妊治療の対象となった市民が助成を受けた人数							
	特定不妊治療費助成延べ件数	件	目標	350	350	350	350	350
			実績	384	404	451	410	466
3	(指標の説明) 特定不妊治療の対象となった市民が助成を受けた件数							
			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 不妊治療を行う夫婦が年々増加している中で、体外受精、顕微授精は医療保険が適用されず、高額な医療費を全額自己負担している状況にある。 経済的負担が原因で子どもを諦める夫婦がないよう、治療費の一部を助成することで子どもを望む夫婦が安心して子どもを産み育てる環境づくりを行うために、国県制度の特定不妊治療助成事業の対象者(市民)に対して治療費の追加助成を行う。 国県制度の特定不妊治療助成事業の対象経費から、交付補助金額を控除した額又は50,000円(以前に凍結した胚を解凍して胚移植を実施した治療については25,000円)のいずれか低い額を助成する。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">決算額</th> <th style="text-align: center;">助成件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成30年度</td> <td style="text-align: right;">16,137,325円</td> <td style="text-align: right;">実212名(延444件)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td style="text-align: right;">14,512,837円</td> <td style="text-align: right;">実211名(延410件)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td style="text-align: right;">16,834,524円</td> <td style="text-align: right;">実233名(延466件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の取り組み】 令和3年度は現行制度を継続して実施。令和4年度からは特定不妊治療が保険適用となる予定のため、国及び県の動向等を注視しながら制度を検討する。</p>		決算額	助成件数	平成30年度	16,137,325円	実212名(延444件)	令和元年度	14,512,837円	実211名(延410件)	令和2年度	16,834,524円	実233名(延466件)
		決算額	助成件数										
平成30年度	16,137,325円	実212名(延444件)											
令和元年度	14,512,837円	実211名(延410件)											
令和2年度	16,834,524円	実233名(延466件)											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 特定不妊治療費助成実人員	99%	116%	115%	117%	129%
	2	特定不妊治療費助成延べ件数	110%	115%	129%	117%	133%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>少子化対策の一環として、市民が安心して子どもを産める環境づくりは継続的に必要である。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005400	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	一般不妊治療助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	一般不妊治療助成事業費			予算事業コード	01-04-01-03-36-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	県の一般不妊治療費助成事業の交付決定を受け、かつ申請時に市内に1年以上居住している人
意図 (どのような状態にするために)	一般不妊治療に係る経済的な負担を軽減するため
手段 (どうするのか)	一般不妊治療費の一部を助成する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	一般不妊治療費助成	
年度別実績		一般不妊治療費助成 (延68件)	一般不妊治療費助成 (延118件)	一般不妊治療費助成 (延102件)	一般不妊治療費助成 (延83件)	一般不妊治療費助成 (延130件)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	2,120	2,632	1,616	1,392	1,602	
	直接経費 A	676	1,168	892	673	895	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	676	1,168	892	673	895		
人件費 B	1,444	1,464	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI]一般不妊治療費助成実人員	人	目標	50	50	50	50	50
				実績	68	100	90	73
2	(指標の説明) 一般不妊治療の対象となった市民が助成を受けた人数		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 県が平成23年7月1日に人工授精費助成事業を開始したことに伴い、上乗せ助成をすることで少子化対策の施策とするため、市は平成23年10月1日に制度を開始し、治療に係る経済的な負担を軽減する。 助成内容：治療費の2割を通算2年度助成。県が年齢に応じて、10分の5から7の助成を・市2割の助成をする。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>892,026円</td> <td>助成件数</td> <td>実 90名(延102件)</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>673,098円</td> <td>助成件数</td> <td>実 73名(延 83件)</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>895,139円</td> <td>助成件数</td> <td>実115名(延130件)</td> </tr> </table> <p>【今後の取り組み】 令和3年度は現行制度を継続実施。令和4年度からは、人工授精は保険適用となる予定のため、現行の県制度助成対象の方のみ助成を実施、令和4年度末をもって本事業は終了予定。</p>	平成30年度	892,026円	助成件数	実 90名(延102件)	令和元年度	673,098円	助成件数	実 73名(延 83件)	令和2年度	895,139円	助成件数	実115名(延130件)
平成30年度	892,026円	助成件数	実 90名(延102件)										
令和元年度	673,098円	助成件数	実 73名(延 83件)										
令和2年度	895,139円	助成件数	実115名(延130件)										

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]一般不妊治療費助成実人員	136%	200%	180%	146%	230%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	今後とも子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、継続して実施していく。		
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>			

事務事業評価シート

事務事業コード	005500	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	不育治療助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市不育治療費等助成金交付要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	補助金交付
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	不育治療助成事業費		予算事業コード	01-04-01-03-36-05	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	不育症のため、子どもを持つことが困難な夫婦に
意図 (どのような状態にするために)	不育症に係る検査及び治療を受けた場合に、その検査費及び治療費の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、
手段 (どうするのか)	子どもを望む夫婦が安心して子どもを産むことができるよう支援を行うことを目的として交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		不育治療費等助成金交付	不育治療費等助成金交付	不育治療費等助成金交付	不育治療費等助成金交付	不育治療費等助成金交付	
年度別実績		不育治療費等助成金交付(案件数:6件)	不育治療費等助成金交付(案件数:7件)	不育治療費等助成金交付(案件数:7件)	不育治療費等助成金交付(案件数:13件)	不育治療費等助成金交付(案件数:2件)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	769	936	833	1,022	746	
	直接経費 A	47	204	109	303	39	
	直接経費の財源内訳	国・県	23	95	54	100	19
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	24	109	55	203	20	
人件費 B	722	732	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	[KPI] 不育治療等助成実人員	人	目標	5	5	5	5	5
				実績	6	7	7	13
2	(指標の説明) 不育治療の対象となった市民が助成を受けた人数	件	目標	10	10	10	10	10
				実績	6	7	7	13
3	(指標の説明)		目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし 不育症の検査・治療を受けている夫婦に対し、保険適用外の医療費負担の軽減を図るため、費用の一部を助成する制度を平成27年4月1日から実施。</p> <p>【事業の概要】 保険適用とならない不育症の検査・治療費の一部を助成することにより、経済的な負担を軽減する。 対象者：法律上の婚姻をしている夫婦で、申請時に市内に引き続き1年以上居住しており、日本産科婦人科学会専門医が所属する医療機関において不育症と診断され、治療を受けている、など諸要件を満たす方 助成額：不育症に係る診断・治療に要した保険適用外の金額の2分の1を助成。1年度につき10万円、通算5年度を上限とする。</p> <p>(事業の成果) 平成30年度 108,494円 助成件数 実 7名(延 7件) 令和元年度 302,870円 実 13名(延 13件) 令和2年度 38,690円 実 2名(延 2件)</p> <p>【今後の取り組み】 子どもを産み育てる環境づくりを進めていくため、継続実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 不育治療等費助成実人員	120%	140%	140%	260%	40%
	2	不育治療等助成金交付件数	60%	70%	70%	130%	20%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	医療機関に周知をしているが、助成対象者がいなかったと考えられる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	子どもを産み育てる環境づくりを進めていき、広報等の媒体をより有効に活用したうえで、今後も引き続き実施していく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	005600	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	妊婦歯科健診事業		所属名	健康子ども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 実施の 目標の 予算	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 待機児童の数	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	妊婦歯科健診事業費	予算事業コード	01-04-01-03-38-04		

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦
意図 (どのような状態 にするために)	妊婦が適切に口腔管理をすることで、出生児へのむし菌の母子感染を防ぎ、母子ともに生涯を通じて健全な口腔機能を維持していくため
手段 (どうするのか)	妊婦の歯科健康診査費を助成することで経済的な軽減を図り、歯科健診を受けやすくし、母子の口腔衛生の向上を図られるよう支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する	妊婦の歯科健康診査費を助成する
年度別実績	妊婦歯科検診受診者 553人	妊婦歯科検診受診者 532人	妊婦歯科検診受診者 574人	妊婦歯科検診受診者 571人	妊婦歯科検診受診者 540人	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	1,851	1,839	1,898	1,891	1,816
	直接経費 A	1,129	1,107	1,174	1,172	1,109
	国・県	353	600	580	560	540
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	776	507	594	612	569
人件費 B	722	732	724	719	707	
職員数の 内訳	正規職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				妊婦歯科検診受診者数	人	目標	425	425
1	(指標の説明)	実績	553	532	574	571	540	
		目標	0	0	0	0	0	
2	(指標の説明)	実績	0	0	0	0	0	
		目標	0	0	0	0	0	
3	(指標の説明)	目標	0	0	0	0	0	
		実績	0	0	0	0	0	

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 (歳入)とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(県支出金) 妊娠をきっかけとして、妊婦が適切に口腔管理をすることは、早産の予防や出生児へのむし歯菌の母子感染を防ぎ、母子ともに生涯を通じて健全な口腔機能を維持していくことにつながる。 妊婦の歯科健康診査費を助成することで経済的な負担の軽減を図り、歯科健診を受けやすくし、母子の口腔衛生の向上が図られるよう支援する。</p> <p>【事業の成果】 平成28年度より、母子手帳に併せて妊婦歯科健診受診票を交付する。 助成金は2,000円(全額)とする(ふしめ歯科検診と同額)。 (委託先)一般社団法人鳥取県東部歯科医師会 (歳入)とっとり版ネウボラ推進事業費補助金(県支出金) 対象経費 1,080,000円×1/2 = 540,000円 (事業の成果) 平成30年度 決算額 1,173,920円 助成件数 574件 令和元年度 決算額 1,171,919円 助成件数 571件 令和2年度 決算額 1,108,992円 助成件数 540件</p> <p>【今後の取り組み】 妊婦歯科健診の必要性や、生涯を通じて健全な口腔機能を維持していくことの重要性を継続して啓発する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	妊婦歯科検診受診者数	130%	125%	135%	134%	127%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	生涯を通じて口腔機能を維持していく出発点として、継続して啓発していく。		

事務事業評価シート

事務事業コード	005700	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	新生児聴覚検査費助成事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	その他
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	新生児聴覚検査費助成事業費			予算事業コード	01-04-01-03-34-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	新生児
意図 (どのような状態にするために)	障がいの早期発見・適切な療育により、ことばの発達が見込まれる児もいることから、両側の耳の聞こえの障がい を早期に発見するため。
手段 (どうするのか)	より多くの新生児が検査を受けられるよう、新生児聴覚検査の費用を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		受診券を交付	受診券を交付	受診券を交付	受診券を交付	受診券を交付	受診券を交付
年度別実績	妊婦健診受診者全員に交付	妊婦健診受診者全員に交付	妊婦健診受診者全員に交付	妊婦健診受診者全員に交付	妊婦健診受診者全員に交付	妊婦健診受診者全員に交付	
	参考 出生数:1,399人 受診者数:1,213件 (H28.4.1-H29.2.29)	参考 出生数:1,420人 受診者数:1,270件 (H29.3.1-H30.2.29)	参考 出生数:1,442人 受診者数:1,244件 (H30.3.1-H31.2.29)	参考 出生数:1,332人 受診者数:1,155件 (H31.3.1-R2.2.29)	参考 出生数:1,341人 受診者数:1,148件 (R2.3.1-R3.2.29)		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	3,967	4,104	4,035	3,840	4,309	
	直接経費 A	2,523	2,640	2,586	2,402	2,388	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
その他		1,657	2,640	2,586	2,402	2,388	
一般財源	866	0	0	0	0		
人件費 B	1,444	1,464	1,449	1,438	1,921		
職員数の内訳	正規職員	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	受診率	%	目標	92
			実績	86.6	89.4	86.3	86.7	85.6
2	(指標の説明) 新生児のうち聴覚検査を受けた者の割合	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0
3	(指標の説明)	目標		0	0	0	0	0
		実績		0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 聴覚の障がいを早期に発見するため、新生児聴覚検査が実施されているが、より多くの新生児が検査を受けられるよう、検査費用を助成するもの。障がいの早期発見、母子双方に対する適切なケアを通じて、乳児の健康の保持増進を図る。 新生児聴覚検査の検査費用を、1人1回2,000円を上限に助成する(平成28年度から)。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 2,585,597円 助成件数 1,215件 平成31年度 2,401,981円 助成件数 1,099件 令和2年度 2,388,147円 助成件数 1,148件</p> <p>【今後の取り組み】 保険適用の方もあり、一部助成を利用しなかった方もある。新生児が100%聴覚検査を受けることが出来るよう、今後も確認しながら助成を行っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	受診率	94%	89%	86%	87%	86%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>全新生児が検査を受け、聴覚の障がい早期発見できるよう、今後も検査費用を助成する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	005800	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子育て短期支援事業		所属名	健康こども部 こども家庭相談センター

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成15年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	01-03-02-01-14-01
予算	予算事業名	子育て支援短期利用事業費			01-03-02-01-14-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内在住の児童、保護者
意図 (どのような状態にするために)	保護者の疾病等で家庭における児童の養育が、一時的に困難となった場合に短期間預かることで、児童及びその家庭の生活を支援
手段 (どうするのか)	・ショートステイ事業、平日日帰りステイ事業、トワイライトステイ事業を鳥取こども学園、青谷こども学園、里親に委託して実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績	ショートステイ利用 日数:730日 トワイライトステイ 利用日数:229日	ショートステイ利用 日数:717日 平日日帰りステイ利 用日数:108日 トワイライトステイ 利用日数:218日	ショートステイ利用 日数:700日 平日日帰りステイ利 用日数:100日 トワイライトステイ 利用日数:200日	ショートステイ利用 日数:750日 平日日帰りステイ利 用日数:80日 トワイライトステイ 利用日数:220日	ショートステイ利用 日数:750日 平日日帰りステイ利 用日数:80日 トワイライトステイ 利用日数:220日
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	8,872	8,086	7,280	5,948	5,839	
	直接経費 A	5,262	5,890	4,383	3,072	3,011	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,050	2,874	2,894	1,740	2,006
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	710	564	455	434	331
一般財源	1,502	2,452	1,034	898	674		
人件費 B	3,610	2,196	2,897	2,876	2,828		
職員数の内訳	正規職員	0.50	0.30	0.40	0.40	0.40	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI]ショートステイ延べ日数	日	目標	686
			実績	730	717	750	443	380
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。							
2	[KPI]トワイライトステイ延べ日数	日	目標	100	215	200	200	200
			実績	229	218	213	231	177
	(指標の説明) 基準値は平成29年度実績。							
3	[KPI]平日日帰りステイ延べ日数	日	目標	0	0	100	100	100
			実績	0	0	78	69	43
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】こども家庭相談センター 0857-20-0122
	【10次総の施策体系】1201
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P83(健027)
	【事業の概要】 仕事、疾病、家庭の事情等により一時的に家庭での養育が困難なとき、その間の養育を頼れる支援者のない保護者を支援するため、宿泊を伴うショートステイ事業、平日日中の平日日帰りステイ、平日夜間・休日のトワイライトステイ事業による一時預かりを児童養護施設に委託し実施している。
	【事業の成果】

利用延べ日数	ショートステイ	平日日帰りステイ	トワイライトステイ
平成30年度	564日	78日	213日
令和元年度	443日	69日	231日
令和2年度	380日	43日	177日

【今後の課題・方向性】
今後も保護者の養育支援や児童の健全育成が図られる環境を確保するため、これまでの制度を継続して維持する。
その他財源の諸収入は、利用者負担金

6. 活動指標の達成率【CHECK】

指標名		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1 [KPI]ショートステイ延べ日数	106%	100%	107%	63%	54%
	2 [KPI]トワイライトステイ延べ日数	229%	101%	107%	116%	89%
	3 [KPI]平日日帰りステイ延べ日数			78%	69%	43%

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で利用が少ない時期があったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

児童の健全育成の環境を確保するため、制度を継続して維持していく必要がある。

事務事業評価シート

事務事業コード	005900	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	放課後児童対策事業		所属名	教育委員会事務局 学校教育課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成3年度～全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	児童福祉法、鳥取市放課後児童健全育成支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフ(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	放課後児童対策事業費			予算事業コード	01-03-02-01-10-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	小学校児童・保護者
意図 (どのような状態にするために)	昼間保護者が就労のため家にいない小学校児童を授業の終了後預かり、適切な遊び及び生活の場を与えることで児童の健全育成を図る。
手段 (どうするのか)	小学校児童を学校の余裕教室や専用施設等で預かり、遊びや集団生活の場を提供する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度		
		放課後児童クラブの設置・運営 保護者会等に運営委託	放課後児童クラブの設置・運営 保護者会等に運営委託	放課後児童クラブの設置・運営 保護者会等に運営委託	放課後児童クラブの設置・運営 保護者会等に運営委託	放課後児童クラブの設置・運営 保護者会等に運営委託		
年度別実績	放課後児童クラブ設置54クラブ 保護者会等に委託し運営	放課後児童クラブ設置56クラブ 保護者会等に委託し運営	放課後児童クラブ設置62クラブ 保護者会等に委託し運営	放課後児童クラブ設置68クラブ 保護者会等に委託し運営	放課後児童クラブ設置71クラブ 保護者会等に委託し運営			
	事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
事業費	事業費(A+B)		415,481	506,310	432,235	532,684	544,632	
	直接経費 A		401,043	491,672	417,749	518,304	530,490	
	直接経費の財源内訳	国・県		249,411	282,592	266,349	352,390	362,307
		地方債		31,600	50,100	0	0	3,900
		その他		3	3	3	3	3
一般財源		120,029	158,977	151,397	165,911	164,280		
	人件費 B		14,438	14,638	14,486	14,380	14,142	
職員数の内訳	正規職員		2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	
	嘱託職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	(KPI)児童クラブ設置数	箇所	目標	50
			実績	54	56	62	68	71
	(指標の説明) 児童クラブの設置数。							
2	児童クラブ利用者数	人	目標	2321	2534	2767	2884	3144
			実績	2288	2428	2682	2873	3026
	(指標の説明) 児童クラブの入級児童数							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】学務係 0857-30-8411</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P178(教008)</p> <p>【事業の概要】 保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、遊びや生活の支援を行い、児童の心身共に健全な育成を図る。</p> <p>【事業の成果】 平成30年度：62クラブ 2,682人 令和元年度：68クラブ 2,873人 令和2年度：71クラブ 3,026人</p> <p>【今後の課題・方向性】 児童数が増加している学区の児童クラブでは入級希望児童数が増加傾向にあり、新規開設や既存クラブの分割・拡充のため、場所の確保が必要である。また、放課後児童クラブ支援員等の確保が課題となっており、処遇改善等事業や働きやすい環境となるよう引き続き取り組んでいく。</p> <p style="text-align: center;">その他財源の使用料は、電柱使用料</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標 達成 率	1	[KPI] 児童クラブ設置数	108%	106%	113%	101%	100%
	2	児童クラブ利用者数	99%	96%	97%	100%	96%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>入級希望児童数の増加に伴う開設場所確保が急務であり、学校、保護者会等と分割・拡充の協議等を随時行いながら事業を継続していく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	006000	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	保育所緊急整備事業		所属名	健康こども部 こども家庭課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の まちづくり	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名 保育所緊急整備事業費補助金			予算事業コード	01-03-02-03-03-16	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	認定こども園を開設する学校法人、保育園等の改築を行う民間法人
意図 (どのような状態にするために)	保育園、認定こども園、小規模保育事業所等の開設による園児受け入れ体制を整備し、待機児童対策を推進する
手段 (どうするのか)	整備費の一部補助

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援	民間法人の実施する 保育所等整備支援
事業費	年度別実績	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補助金交付):2園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補助金交付):5園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補助金交付):2園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補助金交付):3園	民間法人の実施する 保育所等整備支援(補助金交付):14園(環境整備支援12園、施設整備支援3園、内重複1園)	
		区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
事業費	事業費(A+B)	57,243	216,287	653,632	130,069	441,632	
	直接経費 A	51,468	210,432	647,838	124,317	435,975	
	直接経費の財源内訳	国・県	45,750	185,537	545,101	110,370	354,810
		地方債	0	0	74,800	10,900	66,170
		その他	0	0	377	0	0
一般財源	5,718	24,895	27,560	3,047	14,995		
人件費 B	5,775	5,855	5,794	5,752	5,657		
職員数の内訳	正規職員	0.80	0.80	0.80	0.80	0.80	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	[KPI] 地域型保育事業所数(5か年累計)	園	目標	2
			実績	4	8	11	14	20
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。目標値は累計							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>予算事業別概要目次：当初予算・P75(健012)</p> <p>6月補正その・P11(健001)</p> <p>9月補正・P16(健002)</p> <p>【事業の概要】</p> <p>近年の保育需要の増大により保育ニーズの低年齢化が進むなか、保育園の収容力不足の解消や幼保連携の推進を図るため、対応施設の整備が必要となっており、民間法人が計画している施設整備等に対する助成を行い、待機児童対策及び保育環境の向上に資する。</p> <p>【事業の成果】</p> <p>補助事業</p> <table border="0"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2園</td> <td>646,344千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>3園</td> <td>124,317千円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>14園</td> <td>435,975千円</td> </tr> </table> <p>社会福祉法人鳥取福祉会(10園)</p> <p>学校法人修立幼稚園</p> <p>学校法人鳥取学園</p> <p>社会福祉法人あすなる会</p> <p>地域サポートネットワークとっとり</p> <p>前年度事業実績に伴う国費返還金</p> <table border="0"> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,494千円</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>0円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】</p> <p>保育の必要量を勘案しながら、園児の受け入れ体制の整備と待機児童対策として継続実施する。</p>	平成30年度	2園	646,344千円	令和元年度	3園	124,317千円	令和2年度	14園	435,975千円	平成30年度	1,494千円	令和元年度	0円	令和2年度	0円
平成30年度	2園	646,344千円														
令和元年度	3園	124,317千円														
令和2年度	14園	435,975千円														
平成30年度	1,494千円															
令和元年度	0円															
令和2年度	0円															

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI]地域型保育事業所数(5か年累計)	200%	200%	183%	127%	182%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 計画を上回る</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 計画どおり</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 事業未完了</p>	多様化する保護者ニーズに対応するため、施設整備の取組みが増加した。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る</p>	施設整備の取組強化のより、保護者ニーズに沿った整備が図られた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		<input checked="" type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合		<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
	<p>担当課長の評価コメント</p> <p>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>保育の必要量を勘案しながら、園児の受け入れ体制の整備と待機児童対策として継続実施する。</p>				

事務事業評価シート

事務事業コード	006400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	障害児地域療育等支援事業		所属名	健康こども部 こども発達支援センター	

1. 基本情報

位置づけの 総合計画の 目標の 施策	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成23年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取県障がい児等地域療育支援事業実施要綱
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	障害児等地域療育支援事業費			予算事業コード	01-03-02-05-02-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	在宅の重症心身障がい児、知的障がい児、身体障がい児等
意図 (どのような状態にするために)	在宅の重症心身障がい児、知的障がい児、身体障がい児の地域における生活支援のため、身近な地域で療育指導、相談等が受けられる療育環境を構築し、もって障がい者支援の向上、充実を図る。
手段 (どうするのか)	訪問療育等指導事業、外来療育等指導事業、施設支援一般指導事業及び相談実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業	訪問療育等指導事業 外来療育等指導事業 施設支援一般指導事業
年度別実績	訪問療育等指導事業:31件 外来療育等指導事業:35件 施設支援一般指導事業:48件	訪問療育等指導事業:48件 外来療育等指導事業:38件 施設支援一般指導事業:76件	訪問療育等指導事業:57件 外来療育等指導事業:44件 施設支援一般指導事業:72件	訪問療育等指導事業:33件 外来療育等指導事業:45件 施設支援一般指導事業:94件	訪問療育等指導事業:59件 施設支援一般指導事業:53件		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	19,489	19,993	20,200	4,408	4,226	
	直接経費 A	3,989	4,379	4,528	4,408	4,226	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,014	1,376	1,007	1,198	1,007
		地方債	0	0	0	0	0
その他		404	3,002	3,521	3,210	3,218	
一般財源	2,571	1	0	0	1		
人件費 B	15,500	15,614	15,672	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	1.00	1.00	1.00	1.00	5.00	
	臨時職員	6.00	6.00	6.00	4.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	訪問療育等指導件数	件	目標	50
	(指標の説明)		実績	31	48	57	38	33
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】発達支援係 0857-30-8561</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P85(健032)</p> <p>【事業の概要】 在宅の発達に困難感を抱える児童の生活支援のため、身近な地域において療育指導を受け、相談できるよう療育環境を構築し、児童の発達支援の向上・充実に努めるもの。</p> <p>【事業の成果】 訪問療育指導：平成30年度 57件 令和元年度 38件 令和2年度 33件 外来療育指導：平成30年度 44件 令和元年度 45件 令和2年度 59件 施設支援指導：平成30年度 72件 令和元年度 94件 令和2年度 53件</p> <p>【今後の課題・方向性】 障がい者支援策充実のため、継続して実施するものである。</p> <p>その他財源の負担金は、施設給付費負担金 その他財源の諸収入は、地域療育等支援事業利用料収入</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	訪問療育等指導件数	62%	96%	114%	76%	66%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	感染症流行による自粛の影響

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

発達支援を必要とされる児童、保護者の他、施設運営側からのニーズは高いものと考え、今後もより一層療育の充実に努めていく。

事務事業評価シート

事務事業コード	006500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	養育支援訪問事業		所属名	健康こども部 こども家庭相談センター	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成21年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	外部委託
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	養育支援訪問事業費		予算事業コード	01-03-02-01-60-02	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	子育て不安が強い妊婦や、若年での出産や養育者が産後うつ状態であったり子育てに対して強い不安や孤立感等を抱えているなど、養育の支援が特に必要と認められる家庭の児童及び養育者
意図 (どのような状態にするために)	十分な養育が行なわれるように支援する
手段 (どうするのか)	<ul style="list-style-type: none"> 産褥期の母子に対する育児指導や家事援助 未熟児や多胎児等に対する育児指導や家事援助 養育者に対する身体的・精神的不調状態に対する相談・指導 若年の養育者に対する育児相談・指導 児童が施設等を退所後にアフターケアを必要とする家庭等に対する養育相談・支援 妊婦や養育者及び児童の心理的安定を図る為のカウンセリング

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	CAPTAに家庭訪問支援員の派遣委託 非常勤の心理相談員によるカウンセリング	
年度別実績	CAPTA支援員による家庭訪問 11件、延べ475回 心理相談員によるカウンセリング 24人、延べ176回	CAPTA支援員による家庭訪問 10件、延べ357回 心理相談員によるカウンセリング 24人、延べ178回	CAPTA支援員による家庭訪問 10件、延べ259回 心理相談員によるカウンセリング 19人、延べ96回	CAPTA支援員による家庭訪問 11件、延べ247回 心理相談員によるカウンセリング 12人、延べ109回	CAPTA支援員による家庭訪問 7件、延べ191回 心理相談員によるカウンセリング 8人、延べ95回		
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	6,980	6,196	5,180	5,241	5,321	
	直接経費 A	4,814	4,336	3,007	3,084	3,200	
	直接経費の財源内訳	国・県	3,532	2,428	2,716	1,944	2,132
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,282	1,908	291	1,140	1,068		
人件費 B	2,166	1,860	2,173	2,157	2,121		
職員数の内訳	正規職員	0.30	0.20	0.30	0.30	0.30	
	嘱託職員	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	訪問支援員数	人	目標	5
	(指標の説明) 家庭訪問を行う支援員数の雇用数		実績	5	5	5	5	5
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】こども家庭相談センター 0857-20-0122</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P84(健029)</p> <p>【事業の概要】 1 養育困難な状態にある養育家庭や児童養護施設等退所後の児童の家庭など特に支援を必要とする家庭に対し、支援員の家庭訪問による養育相談・支援をNPO法人子どもの虐待防止ネットワーク鳥取(CAPTA)に委託し実施。 2 妊婦や出産後間もない養育者及び、養育が十分に行えていない養育者や児童養護施設等から児童の家庭復帰が予定されている養育者などに対し、雇上げ臨床心理士によるカウンセリングを週2回実施。</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <tr> <td>利用件数</td> <td>訪問支援回数(延べ)</td> <td>カウンセリング件数(述べ)</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>259回</td> <td>96件</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>247回</td> <td>109件</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>191回</td> <td>95件</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 核家族化及び、地域とのつながりの希薄など、家族での養育力が低下する傾向にあり、今後も安心して適切な養育が行われるよう支援していく必要がある。</p>	利用件数	訪問支援回数(延べ)	カウンセリング件数(述べ)	平成30年度	259回	96件	令和元年度	247回	109件	令和2年度	191回	95件
利用件数	訪問支援回数(延べ)	カウンセリング件数(述べ)											
平成30年度	259回	96件											
令和元年度	247回	109件											
令和2年度	191回	95件											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	訪問支援員数	100%	100%	100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>これからの時代に合わせて、よりきめ細かく継続的な支援を行っていく。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033000	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	3歳児健康診査事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ 総合計画の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成 9年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	母子保健法第12条
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	3歳児健康診査費		予算事業コード	01-04-01-03-08-01	

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	該当年度に3歳になる児
意図 (どのような状態 にするために)	視覚・聴覚・運動・心身の成長・発達の確認や疾病の早期発見に努める。
手段 (どうするか)	問診、身体計測、小児科医・歯科医の診察、ブラッシング指導、栄養相談、視力検査、聴力検査、尿検査、保健指導、発達相談、育児相談といった内容の健康診査を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
		年度別実績			尿検査 視力検査・聴力検査 身体計測・小児科医 と歯科医の診察 ブラッシング指導 育児相談・発達相談 栄養指導・保健指導	尿検査 視力検査・聴力検査 身体計測・小児科医 と歯科医の診察 ブラッシング指導 育児相談・発達相談 栄養指導・保健指導	尿検査 視力検査・聴力検査 身体計測・小児科医 と歯科医の診察 ブラッシング指導 育児相談・発達相談 栄養指導・保健指導
				受診者数(1603人) 受診率(98.1%)	受診者数(1468人) 受診率(98.5%)	受診者数(1423人) 受診率(98.8%)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	14,513	18,313	14,442	
	直接経費 A	0	0	7,270	11,123	7,371	
	直接経費の財 源内訳	国・県	0	0	0	1,083	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	7,270	10,040	7,371	
人件費 B	0	0	7,243	7,190	7,071		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	3歳児健診受診率	%	目標	0
			実績	0	0	98.1	98.5	98.8
	(指標の説明) 3歳児健診の対象者のうち、受診された者の割合							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】親子保健係 0857-30-8585</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算上の経過】 予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 幼児の健康・発達の個人的差異が明らかになる3歳児に対して健康診査を実施する(母子保健法第12条に基づく市町村の義務健診)</p> <p>【事業の成果】 3歳児健康診査の実施により、視覚・聴覚・運動・心身の成長・発達の確認や疾病の早期発見を図った。また、虫歯の予防や育児に関する相談・助言を行い、幼児の健康の保持増進と育児支援を図った。</p> <p>問診、尿検査、視力検査、聴力検査、身体計測、小児科医師・歯科医師の診察、ブラッシング指導、保健指導、栄養相談、育児相談、発達相談</p> <p>(事業の成果) 決算額 受診者数(受診率) 平成30年度 7,270,074円 1,603人(98.1%) 令和元年度 11,123,523円 1,503人(98.6%) 令和2年度 7,321,345円 1,423人(98.8%)</p> <p>(委託先) 精密検査：実施各医療機関 臨床検査技師派遣：公益財団法人鳥取県保健事業団 医師等送迎業務：鳥取ハイヤー協同組合</p> <p>【今後の取り組み】 心身の健康状況を把握し、健康増進に役立てるとともに、疾病の早期発見、早期治療及び保護者の育児支援を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	3歳児健診受診率			100%	101%	101%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>母子保健法第12条に基づいて実施。子どもの成長・発達を確認および、子育て支援としても重要な役割を担っている。今後も継続実施する。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	033100	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子育て世代包括支援センター運営事業		所属名	健康こども部鳥取市保健所 健康・子育て推進課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成29年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子育て世代包括支援センター運営費			予算事業コード	01-04-01-03-35-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	妊婦及び乳幼児とその保護者。
意図 (どのような状態 にするために)	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行う。
手段 (どうするのか)	全妊婦相談の実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			全妊婦相談の実施	全妊婦相談の実施	全妊婦相談の実施	
	年度別実績			妊婦相談実施率 (99.7%)	妊婦相談実施率 (99.7%)	妊婦相談実施率 (100%)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	12,392	11,400	14,630	
	直接経費 A	0	0	3,700	2,772	3,610	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	2,205	1,859	2,387
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,495	913	1,223	
人件費 B	0	0	8,692	8,628	11,020		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	1.20	1.20	1.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	妊婦相談実施率	%	目標	0	0	100	100	100	
				実績	0	0	99.7	99.7	100	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】子育て支援係 0857-30-8584</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】予算事業別概要目次：なし</p> <p>【事業の概要】 平成28年度に設置し、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行う。妊娠届を受理する際にすべての妊婦に対して健康状態、家庭環境等を聞き取り、相談に応じる。同時に妊娠期から出産後までの支援に関する情報提供を行うとともに、個別の支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつける。</p> <p>【事業の成果】 平成31年度 決算額 2,753,147円 令和元年度 決算額 2,772,561円 令和2年度 決算額 3,735,406円</p> <p>(令和2年度) 全妊婦相談 1,411人(実施率100%)(事後支援者370人) 産後サロン 11回実施(延292組) 4月はコロナウイルス拡散防止のため中止 妊婦教室 2回実施(実13人)</p> <p>【今後の取り組み】 妊娠期から子育て期にわたる相談対応及び支援を継続して実施する。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	妊婦相談実施率			100%	100%	100%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>妊娠期から子育て期までの支援や、関係機関が連携し切れ目のない支援が重要であるため継続して実施する。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033300	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	こども・子育て支援制度事業		所属名	健康こども部 こども家庭課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成30年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	子ども子育て支援法
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(義務)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	こども・子育て支援制度事務費			予算事業コード	01-03-02-01-99-04

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	すべての子ども・子育て家庭
意図 (どのような状態 にするために)	幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する
手段 (どうするのか)	幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			鳥取市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催 事務補助員の配置	鳥取市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催 事務補助員の配置 第2期子ども・子育て支援事業計画策定 幼児教育・保育無償化に係るシステム改修等	鳥取市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催 事務補助員の配置	
	年度別実績			2回開催 1名配置	6回開催 1名配置 R2.3月策定 実施完了	2回開催 1名配置	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	5,131	21,007	2,549	
	直接経費 A	0	0	2,860	21,007	2,549	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	14,936	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	2,860	6,071	2,549		
人件費 B	0	0	2,271	0	0		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	第2期子ども・子育て支援事業計画の策定	回	目標	0	0	0	1	0	
				実績	0	0	0	1	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【事業の概要】 すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る。</p> <p>【事業の成果】 <令和元年度> 鳥取市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催 6回 事務補助員の配置 1名 第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画を令和2年3月に策定 幼児教育・保育無償化に係るシステム改修等の実施 <令和2年度> 鳥取市社会福祉審議会児童福祉専門分科会の開催 2回 事務補助員の配置 1名</p> <p>【今後の課題・方向性】 第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画(令和2~6年度)に基づき、具体的な取り組みの推進状況を関係各課と協力しながら進めていく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	第2期子ども・子育て支援事業計画の策定				100%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN-DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>第2期鳥取市子ども・子育て支援事業計画(計画期間:令和2~6年度)を推進していくとともに、子ども・子育て支援制度の動向や本市における課題なども踏まえた上で、必要とされる子ども・子育て支援の充実を図っていきたいと考える。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033400	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	児童発達支援事業		所属名	健康こども部 こども発達支援センター

1. 基本情報

位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成24年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の	目標の種類別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	児童発達支援事業費			予算事業コード	01-03-02-01-59-01

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	発達上の困難を抱える乳幼児から満18歳までの児童及びその家族
意図 (どのような状態にするために)	発達上の困難を抱える児童の早期発見・早期療育等の適切な相談支援として、児童の成長段階に応じた一貫した支援及び家族支援を行うとともに、広く発達障がいに関する理解、地域への普及啓発の機会を提供する。
手段 (どうするのか)	専任の発達支援コーディネーター及び心理相談員等による児童発達相談、発達支援保育指導委員会及び巡回指導、こどもの発達支援ネットワーク推進会議、研修会実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
		児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会	児童発達相談 発達支援保育指導委員会 発達支援保育指導委員会巡回指導 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 研修会
年度別実績		児童発達相談 :1,673件 発達支援保育指導委員会:対象児数161人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ78日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:4回	児童発達相談 :1,792件 発達支援保育指導委員会:対象児数156人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ88日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:4回	児童発達相談 :1,852件 発達支援保育指導委員会:対象児数126人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ70日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:4回	児童発達相談 :2,049件 発達支援保育指導委員会:対象児数111人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ66日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:3回	児童発達相談 :1,903件 発達支援保育指導委員会:対象児数113人 発達支援保育指導委員会巡回指導 :延べ37日 ネットワーク会議: 年1回 研修会:1回
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)
	事業費(A+B)	34,876	42,541	51,471	44,990	44,714
	直接経費 A	0	0	9,118	9,040	9,359
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	1,966	2,000	2,000
地方債	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	0	0	7,152	7,040	7,359	
人件費 B	34,876	42,541	42,353	35,950	35,355	
職員数の内訳	正規職員	4.00	5.00	5.00	5.00	5.00
	嘱託職員	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
				1	児童発達相談者数	人	目標	1600
	(指標の説明)		実績	1673	1792	1852	2049	1903
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 発達支援係 0857-30-8561</p> <p>【10次総の施策体系】 1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P85(健031)</p> <p>【事業の概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> 発達上の困難を抱える児童の早期発見・早期療育等の適切な相談支援として、児童の成長段階に応じた一貫した支援及び家族支援を行う。 広く発達障がいに関する理解、地域への普及啓発の機会を提供する。 <p>【事業の成果】</p> <p>児童発達相談：平成30年度 1,852件 令和元年度 2,049件 令和2年度 1,903件 発達支援保育指導委員会 年1回 発達支援保育指導委員会巡回指導 37園 113人 こどもの発達支援ネットワーク推進会議 年1回 研修会の開催：平成30年度 4回(関係者向け3回・市民向け1回) 令和元年度 3回(関係者向け2回・市民向け1回) 令和2年度 1回(市民向け1回)</p> <p>【今後の課題・方向性】 発達支援の充実のため、継続して実施するものである。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	児童発達相談者数	105%	112%	93%	102%	95%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>発達上の困難を抱え、特別な支援を必要とする子どもとその家族へ、福祉と教育が一体となって切れ目のない支援の充実を推進することができた。また、発達に関する相談や保育訪問相談などニーズの高まりもある中で、感染症対策による制限等により苦慮した点はあるが、創意工夫により支援の充実を図ることはできた。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	033500	重点施策	該当なし	令和2年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	子どもの貧困対策推進事業		所属名	健康こども部 こども家庭課	

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	平成30年度 ~ 全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しみ」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子どもの貧困対策推進事業費			予算事業コード	01-03-02-01-64-03

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の未来を担う子ども達
意図 (どのような状態 にするために)	家庭の経済状況に関わらず、自分らしく豊かで幸せな生き方を見出していく力を育む
手段 (どうするのか)	教育や学びを保障し、健やかに育ち成長できる環境を整える。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			子どもの貧困対策推進 進庁内連絡会の開催 子どもの貧困対策地 域協議会の開催 推進コーディネータ ーによる小学校・家庭 等訪問活動	子どもの貧困対策推 進庁内連絡会の開催 子どもの貧困対策地 域協議会の開催 推進コーディネータ ーによる小学校・家庭 等訪問活動	子どもの貧困対策推 進庁内連絡会の開催 子どもの貧困対策地 域協議会の開催 推進コーディネータ ーによる小学校・家庭 等訪問活動 こどもの未来応援計 画ニーズ調査の実施	
	年度別実績			2回開催 1回開催 延べ40件訪問	1回開催 2回開催 延べ41件訪問	1回開催 開催なし 延べ48件訪問 実施完了	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	4,744	5,186	4,093	
	直接経費 A	0	0	2,698	5,186	4,093	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	1,348	0	2,044
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	5,186	0
一般財源	0	0	1,350	0	2,049		
人件費 B	0	0	2,046	0	0		
職員数の 内訳	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	嘱託職員	0.00	0.00	1.00	1.00	1.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動 指標	1	子どもの貧困対策地域協議会の開催	回	目標	0	0	1	1	1	
				実績	0	0	1	2	0	
	(指標の説明) この協議会は、支援の必要な家庭の様子や困り感など実態把握に有効と考える									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P73(健008)</p> <p>【事業の概要】 子どもの貧困に対する「教育の支援」、「生活の支援」、「保護者に対する就労の支援」、経済的支援」を行っている関係各部署と関係機関等が連携して、子どもの貧困対策の総合的かつ計画的な推進を図る。 <令和元年度> 子どもの貧困対策推進庁内連絡会 1回開催 子どもの貧困対策地域協議会 2回開催 推進コーディネーターによる小学校・家庭等訪問活動 延べ41件 <令和2年度> 子どもの貧困対策推進庁内連絡会 1回開催 子どもの貧困対策地域協議会 開催なし 推進コーディネーターによる小学校・家庭等訪問活動 延べ48件 子どもの未来応援計画ニーズ調査(子どもの成育環境調査)の実施</p> <p>【事業の成果】 平成30年度 2,698千円、令和元年度 5,186千円、令和2年度 4,093千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 関係機関等と連携を図りながら、第2期鳥取市子どもの未来応援計画を策定し、子どもの貧困対策を総合的に進めていくことが必要と考える。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	子どもの貧困対策地域協議会の開催			100%	200%	
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	<p>新型コロナウイルス感染症に配慮し、子どもの貧困対策地域協議会を未実施としたことから、目標達成に至らなかった。</p>
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input checked="" type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	<p>新型コロナウイルス感染症に配慮し、子どもの貧困対策地域協議会を未実施であったが、第2期鳥取市子どもの未来応援計画の策定に向けた「子どもの成育環境調査」を実施した。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>子どもの貧困対策を幅広く総合的に推進していくため、第2期鳥取市子どもの未来応援計画を策定し、関係機関と連携を図りながら継続して取り組むことが必要と考える。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	033600	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	子どもの居場所づくり事業		所属名	総務部人権政策局 人権推進課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	子どもの居場所づくり推進事業費			予算事業コード	01-03-02-01-64-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内でこども食堂を運営している団体
意図 (どのような状態 にするために)	こども食堂を安定的・継続的に運営してもらうため
手段 (どうするのか)	立上支援及び運営に対する補助を行い、各中学校区に1箇所以上の開設をめざす。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			こども食堂の開設数 開設中学校区数	こども食堂の開設数 開設中学校区数	こども食堂の開設数 開設中学校区数	
	年度別実績			17箇所 9中学校区	17箇所 9中学校区	18箇所 11中学校区	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	8,977	9,207	7,716	
	直接経費 A	0	0	7,528	7,769	6,302	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	3,935	4,083	3,264
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	3,593	3,686	3,038		
人件費 B	0	0	1,449	1,438	1,414		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	[KPI] 地域食堂(こども食堂)運営箇所数	箇所	目標	0	0	17	21	24	
				実績	0	0	17	17	18	
	(指標の説明) こども食堂が運営されている箇所数。基準値は平成28年度未開設数。									
	2	地域食堂(こども食堂)開設中学校区数	箇所	目標	0	0	9	12	15	
				実績	0	0	9	9	11	
	(指標の説明) こども食堂が運営されている中学校区数。基準値は平成28年度未開設数。									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P17(人008)</p> <p>【事業の概要】 補助金名：鳥取市子どもの居場所づくり補助金 目的：新たに取り組むを行う民間団体等の立ち上げを支援し、市内での団体育成、取組の推進を図ることにより、児童福祉の向上に寄与することを目的として交付する。 内容：立ち上げおよび運営に対する経費の10分の10を補助。上限2,000千円 補助対象者：目的を公正、中立かつ効果的に実施することのできる市内で活動する民間団体等</p> <p>【事業の成果】 立上支援活用団体 2団体 2食堂 705千円 運営補助活用団体 15団体 15食堂(立上支援活用団体含む) 5,597千円 補助金未利用団体 3団体 3食堂</p> <p>平成30年度 7,528千円 令和元年度 7,769千円 令和2年度 6,302千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 引き続き、関係機関と連携を図りながら各中学校区に1か所は開設できるように呼びかけていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	[KPI] 地域食堂(こども食堂)運営箇所数			100%	81%	75%
	2	地域食堂(こども食堂)開設中学校区数			100%	75%	73%
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でのどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	団体を補助しその運営を支援する取組は行えたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い予定されていた新規開設は難しかったため。
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染拡大に伴い新規開設が難しい状況であったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	現在、未開設の中学校区においても開設に向けて準備を進めている団体もあり、これまでどおり子どもの居場所づくりに取り組む民間団体等による地域食堂(こども食堂)の立ち上げ・運営を支援し、団体の育成・取組の推進を図る。		

事務事業評価シート

事務事業コード	033700	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域食堂ネットワーク運営支援事業		所属名	総務部人権政策局 人権推進課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	
	待機児童の数		0人	0人	予算事業コード	
予算	予算事業名					

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市地域食堂ネットワーク
意図 (どのような状態にするために)	地域共生社会の実現のため、こども食堂運営者とそれを支援する企業や団体で作られている地域食堂ネットワークを安定・継続的に運営できるよう支援していく。
手段 (どうするのか)	事務局として運営および参加団体の加入促進

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			事務局運営 参加団体加入促進	事務局運営 参加団体加入促進	事務局運営 参加団体加入促進	
	年度別実績			事務局運営 支援団体数20	事務局運営 支援団体数26	事務局運営 支援団体数29	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	3,622	3,595	3,536	
	直接経費 A	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	
人件費 B	0	0	3,622	3,595	3,536		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50	
	嘱託職員	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	支援団体数	団体	目標	0	0	20	25	30	
				実績	0	0	20	26	29	
	(指標の説明) 基準値はH29年度末の支援団体数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】1201</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P18(人010)</p> <p>【事業の概要】 地域食堂ネットワークの事務局として運営支援</p> <p>【事業の成果】 地域食堂(こども食堂)を支援していただける法人や団体へ協力の呼びかけを行い、ネットワークに加入して継続的な協力を得られた。 支援団体のフードドライブ事業により、多くの市民が支援する形ができつつある。 東部地区のこども食堂にも支援・連携する形をつくることができた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 麒麟のまち連携中枢都市圏域の各町担当課及びこども食堂との連携・支援を図る体制をつくり、事務局体制も拡充する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	支援団体数			100%	104%	97%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了	
<p>事業の成果</p> <p>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>今後も地域食堂ネットワークが安定・継続的に運営でき、麒麟のまち圏域の地域食堂(こども食堂)の立ち上げ・運営支援をできるように支援していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	033800	重点施策	ひとづくり	令和2年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	こども食堂への相談支援員派遣事業		所属名	総務部人権政策局 人権推進課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	10	安心して出産・子育てができ、すべてのひとが住みやすいまち		事業期間	全期
	政策	02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
施策	1201	結婚・出産・子育て支援				
施策の 目標の	目標の種別		平成28年度	令和2年度	事業分類区分	建設、整備
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(父親)(H26年度:87.3%)		0%	90%	運営方法	直営
	「子育てを楽しい」と思う市民の割合(母親)(H26年度:84.8%)		0%	88%	会計区分	一般会計
	待機児童の数		0人	0人		
予算	予算事業名	「地域食堂」相談支援員派遣事業費			予算事業コード	01-03-01-15-07-02

「施策の目標」はその施策の主要な事業の評価指標を設定しています。

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域食堂(こども食堂)を利用している子ども、保護者およびスタッフ
意図 (どのような状態 にするために)	社会的課題を抱えている世帯等の相談内容は複雑化、多様化している中で、地域食堂(こども食堂)に専門相談員を派遣することで、子どもやその保護者等からのつばやき等を契機に世帯全体への包括支援につなげていく。
手段 (どうするのか)	専門相談員(カウンセラー、管理栄養士、社会福祉士、認定心理士、健康運動士等)を地域食堂(こども食堂)に派遣する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
内容	年度別計画			専門相談員派遣200回(17箇所)	専門相談員派遣200回	専門相談員派遣200回	
	年度別実績			専門相談員派遣200回(17箇所)	専門相談員派遣221回(17箇所)	専門相談員派遣149回(17箇所)	
事業費	区分	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	
	事業費(A+B)	0	0	2,124	2,119	1,750	
	直接経費 A	0	0	1,400	1,400	1,043	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	700	700	700
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	700	700	343	
人件費 B	0	0	724	719	707		
職員数の内訳	正規職員	0.00	0.00	0.10	0.10	0.10	
	嘱託職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

※人件費は鳥取市職員の給与平均額を基にした概算です。

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	
活動指標	1	専門相談員派遣回数	回	目標	0	0	200	200	200	
				実績	0	0	200	221	149	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 令和2年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241</p> <p>【10次総の施策体系】1401</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要書：当初予算・P15(人004)</p> <p>【事業の概要】 専門相談員を地域食堂(こども食堂)へ派遣</p> <p>【事業の成果】 地域食堂(こども食堂)に専門家を継続的に派遣し、参加している子どもやその保護者ならびに運営しているスタッフからの相談を聞き取り対応している。 相談内容に応じて各関係機関と連携して継続的に関わりを持ち、世帯支援を行っている。</p> <p>平成30年度 1,400千円 令和元年度 1,400千円 令和2年度 1,043千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して利用者と関わりを持ちながら関係機関とも連携して支援を続けていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
指標達成率	1	専門相談員派遣回数			100%	111%	75%
	2						
	3						

達成率は指標の目標値と実績値により算出します。目標値が0の年度は表示されません。

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】より当該年度で予定した事業が3月末時点でどのような進捗状況となったか。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了	地域食堂(こども食堂)に専門相談員を派遣し参加者に継続的な支援を実施。新型コロナウイルス感染拡大に伴い地域食堂が休止された期間があったため、回数は減少した。
事業の成果 <small>6. 活動指標の達成率【CHECK】より「150%以上:大幅に上回る」、「101%~150%未満:上回る」、「80%~100%以下:目標どおり」、「50%~80%未満:下回る」、「50%未満:大幅に下回る」※最も達成度の低い指標で評価</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を大幅に上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 3. 概ね目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 4. 目標を下回る <input type="checkbox"/> 5. 目標を大幅に下回る	新型コロナウイルス感染拡大に伴い地域食堂(こども食堂)が休止された期間があったため、予定より派遣できなくなったため。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	継続して地域食堂(こども食堂)の利用者からのつづきやきを聞き取り、適切な相談支援につなげられるよう事業を行っていく。		